ITEM2027概要



2026年11月9日ITEM展示説明会資料
JIRA事務局

JRC2027 Main Thema：Qs in Radiology

JRC（日本放射線医学連合）

JRS　JSRT　JSMP

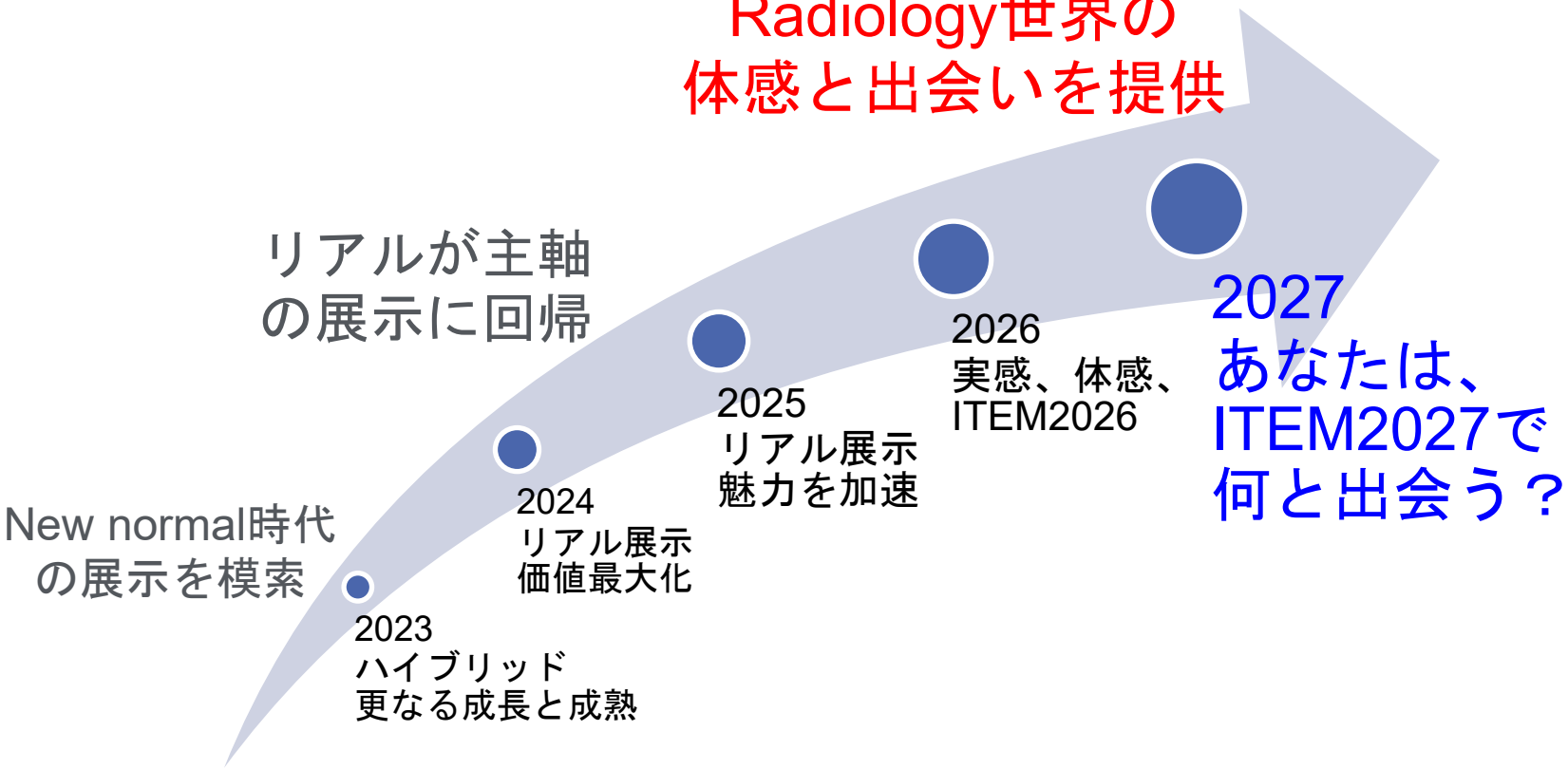
ITEM

JIRA

出展社
- 画像診断装置
- 関連製品
- 治療装置
- ICTシステム

第86回	日本医学放射線学会総会	会長	長縄 慎二（名古屋大学）
第83回	日本放射線技術学会総会学術大会	大会長	對間 博之（神戸常磐大学）
第133回	日本医学物理学会学術大会	大会長	櫻井 良憲（京都大学）

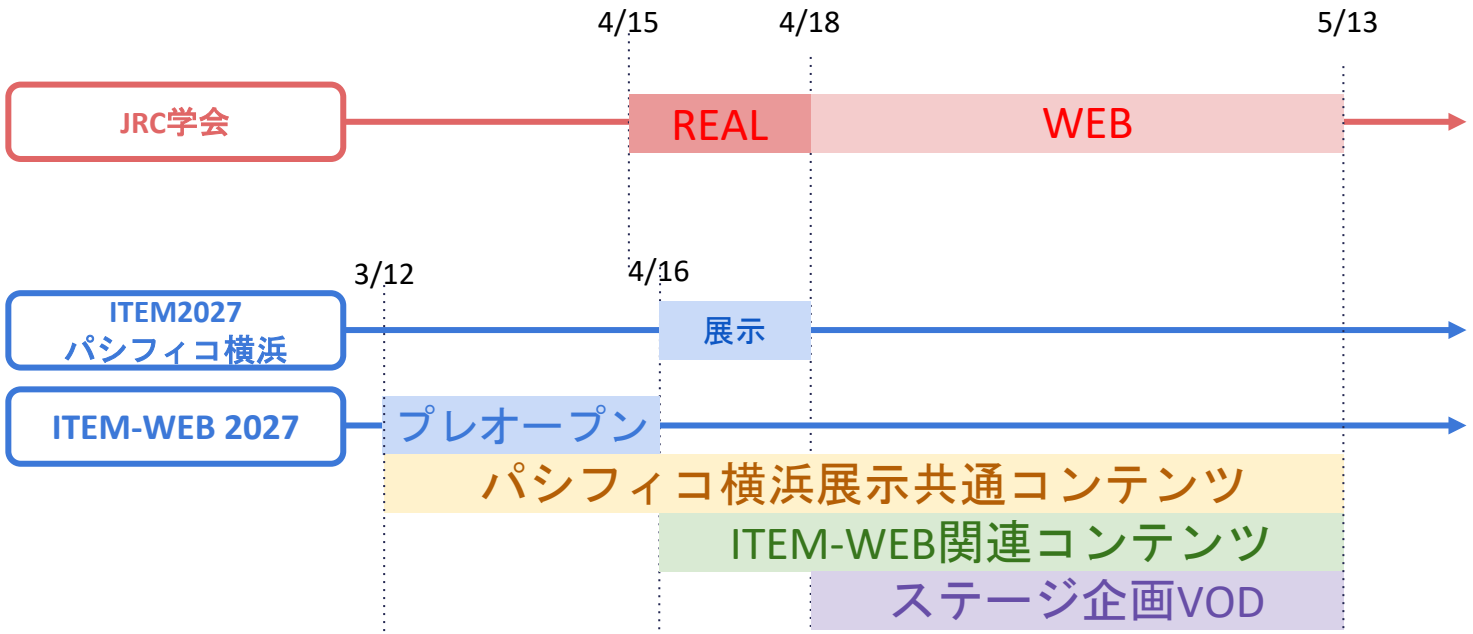
JRC2027に調和した展示企画



【メッセージ】
Qsを深め、高めるRadiology Innovationの共創にITEMが誘う。

【コンセプト】
技術が生み出す「解」、理解がもたらす「発見」、そして対話から生まれる新たな「問い」。 ITEM2027は、来場者と出展社が「問い」と「答え」のサイクルを回し、放射線医療の未来を共に探求する場となる。

学会とITEM開催期間について



- 3/12　　：ITEM-WEB 2027 プレオープン、ITEM事前登録開始
- 4/16～4/18：パシフィコ横浜展示
- 4/16～5/13：ITEM-WEB 2027 フルオープン
- 4/19～5/13：ステージ企画VOD配信

ITEM2027 TOPICS

JIRAステージ企画

集客力向上
参加社拡大

- 来場者に対する出展社情報の提供と、各社ブースへの誘引という目的に立ち返り、テーマ設定や内容を再考し申込社数の増加を図る企画を検討。

ステージ活用企画

集客力向上

- ステージ収録映像の会場内放映・WEB公開で来場者の関心を呼び起こす。
- New! ステージ幕間や休憩所で出展社PR動画/静止画を放映しブースに誘引する。

展示ブーススタンプラリー

集客力向上

- ITEM2027においても実施。景品の拡充などの改善策を検討。
- 達成数を見直し、スタンプラリー実施の認知度アップも図る。

来場支援（ITEM-WEB／eブースマップ）

来場者支援

- ITEM-WEBでの事前情報提供により、来場者の効率的なブース訪問を支援。
- 容易な端末アクセスと簡便な検索機能で、展示場での来場者利便性を向上。

来場者情報・ご意見の活用

出展社支援

- ブース来場者情報提供システムSCAIで来場者提供情報を出展企業に共有。
- New! 展示場内で気軽に回答できる来場者アンケートを行い今後の改善に活用。

JIRAステージ企画概要

コンセプト

- 負荷軽減：パシフィコ横浜展示準備とWEBコンテンツ準備の両方兼ねて
- WEB掲載内容の悩み軽減：ステージプレゼンがそのままWEB素材に

ステージ

- 展示会場中央にJIRAステージを設営し、ステージ脇には名刺交換エリアを設置
- ステージでは、「特定テーマ」と「出展社プロモーション」のプレゼンを実施
- ステージ内容は休憩コーナー等に設置のモニターにリアルタイム配信
- SundayReruns（日曜日再演）を実施

映像

- 特定テーマ、出展社プロモのステージ映像を、WEB上の各ページでVOD配信
- 出展社プロモは、今年の売りなど各種ブース情報の提供でも可
- 出展社プロモ映像データは各企業に配布し販促等に利用可能

【ITEM2026での集客実績】

テーマ	演題数	総聴衆数	平均聴衆数
AI	3	319	106
DX	5	507	101
医療安全	1	71	71
最新技術情報	2	259	130
企業プロモーション	3	193	64
合計	14	1,349	96

JIRAステージ企画詳細

参加条件等

イベント	対象	費用	ステージ時間	配信形態	ITEM終了後
特定テーマ	全出展社	有料	15分	ステージプレゼンをVOD配信	各出展社へ ビデオ配布
出展社 プロモーション	基礎小間出展社 40㎡以下ブース	ステージ有：有料	10分	ステージプレゼンをVOD配信	
		ステージ無：無料	n/a	個社ご提供動画をVOD配信	n/a
	L/Mスペース小間	ステージ無：無料	n/a	個社ご提供動画をVOD配信	

参加費

費用据え置き

Category	区分	費用
特定テーマプレゼン 15分枠	会員	44,000円 (含む消費税10%)
	非会員	88,000円 (含む消費税10%)
出展社プロモーション 10分枠	会員	33,000円 (含む消費税10%)
	非会員	66,000円 (含む消費税10%)

ITEM2027 特定テーマ

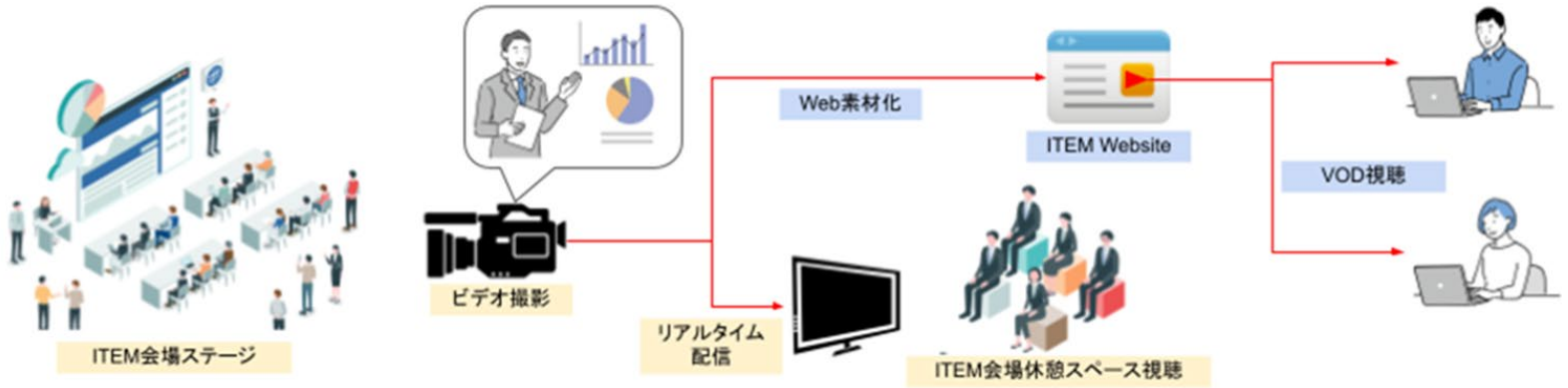
出展に応じ選定

- 特定テーマ1：**AI**
- 特定テーマ2：**DX**
- 特定テーマ3：**医療安全**
- 特定テーマ4：**最新技術情報**

Sunday Reruns（日曜アンコール）

日曜日再演

- 特定テーマプレゼンについて、希望する出展社は日曜日ステージに再登壇のチャンス！（無料）
- 応募多数の場合は事務局にて調整。



ステージ活用企画：JIRAステージリアルタイム配信

ステージ内容は会場内2カ所の休憩コーナーに設置のモニターへリアルタイム配信



ステージ活用企画：出展社PRショート動画

企画意図

- 幕間を活用して目玉製品やブースの見どころなどを紹介
- 出展社ブースへの関心を喚起し新たな出会いを創出

上映コンテンツ

- 出展社作成によるPR動画（静止画のスライドショーも可）
- 動画仕様：時間 15～20秒、形式 MP4フォーマット

上映場所

- JIRAステージ
- 休憩所モニター

参加方法

- 参加費：無料
- 入稿方法：登録者出展サイトにて動画データをアップロード





ブースレポート

前日に撮影

•パシフィコ横浜展示開催前日に撮影チームがブースを訪問し、説明者へのインタビューとブースの撮影を実施。

翌日までにビデオクリップ完成し公開

•プランに応じたビデオクリップに即日編集し、開催初日の正午を目途にITEM-WEBにアップしVOD配信。
•このビデオクリップの動画ファイルは出展社へご提供、自社サイトへの掲載など営業ツールとして利用可能。

ブースレポート・プラン

プラン	映像尺	映像内容	撮影所要時間	価格（税込）
ショート	30秒	ブース外観＋製品 3カット	約15分	11万円
スタンダード	1分～2分	ブース外観＋インタビュー 1～2分＋製品 3カット	約30分	22万円
ロング	3分～4分	ブース外観＋インタビュー 3～4分＋製品及びご提供素材 6カット	約60分	44万円
ライト	30秒	ブース外観＋出展社提供静止画またはスライド（ 3枚まで）	約15分	5.5万円
スタンダードライト	1～2分	ブース外観＋出展社提供動画 2分まで	約15分	16.5万円

ブースレポート撮影・公開・納品の流れ

※お申込みが3社に満たなかった場合には本企画を中止する場合があります。

4月15日(会期前日)に撮影



4月15～16日AMで編集・確認

▼オープニング　▼インタビュー　▼製品カット



動画イメージ

- 冒頭に共通のタイトル静止画を挿入
- インタビュー映像をベースに、製品カットが挿入される内容
- 取材映像ですので完成形はおまかせ編集です
  ※撮影時に収録映像はその場で確認ができます
- 公開前にWeb上にて事前確認いただきます
  ※4/16(金)10:00までに確認用動画を提供します

4月16日正午を目途にWeb公開



5月13日 ITEM-WEBクローズ後
MP4形式の動画ファイルを納品

展示ブーススタンプラリー

ITEM2027もスタンプラリーでブース来場を促進！

来場者がより多くのブースを訪れるきっかけを作り、参加企業ブースへの誘引を促進する。

来場者誘引

- 記念品獲得を目指す来場者を直接ブースに誘導し、コンタクト機会を最大化

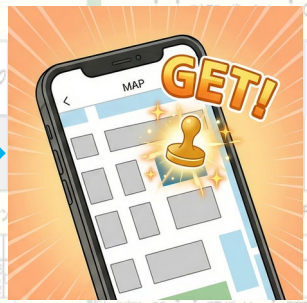
認知度向上

- スタンプラリーマップへの掲載と告知看板の配置で、参加出展社を来場者にアピール

費用負担

- 参加費無料

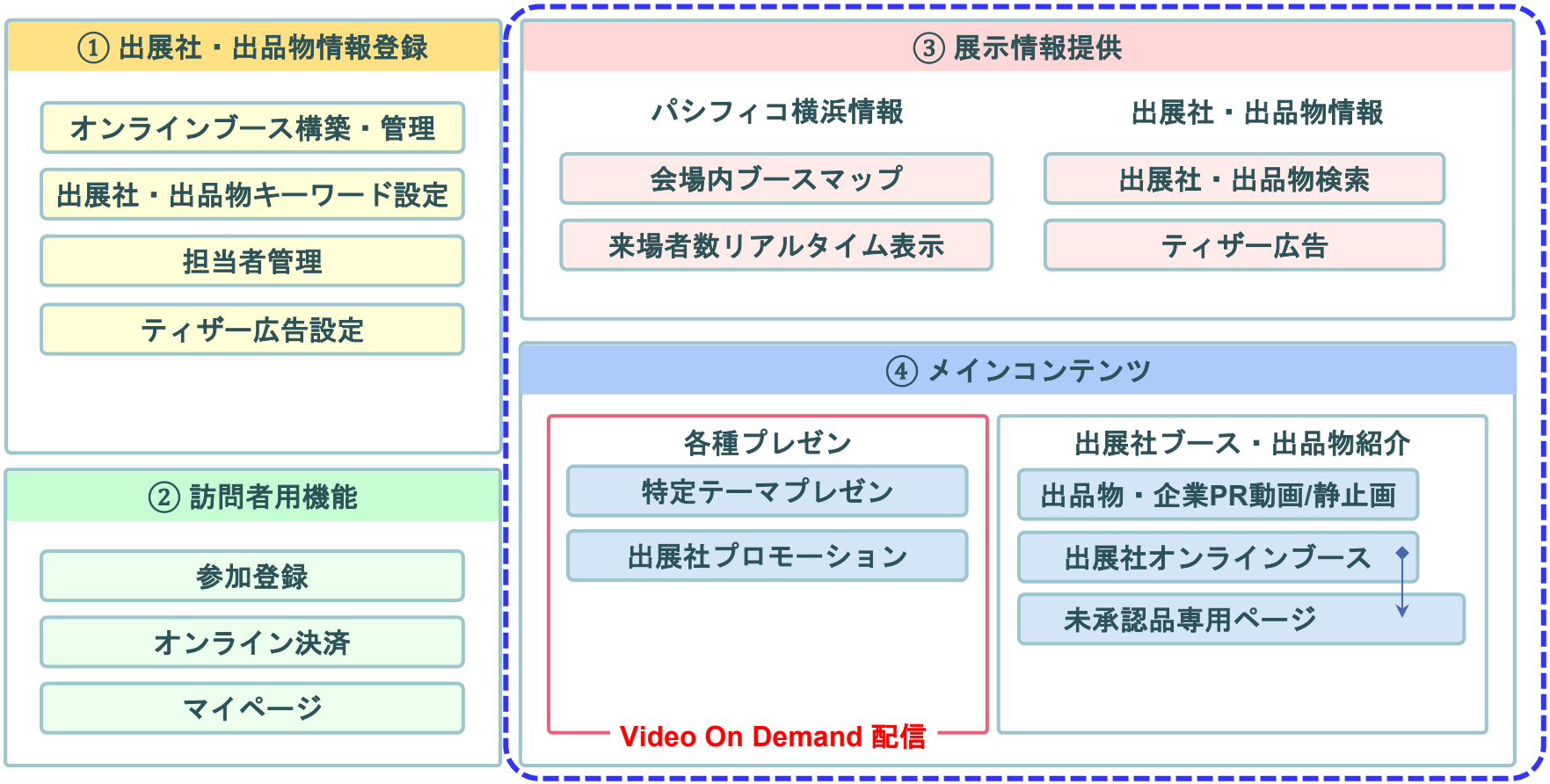






- 申込方法: 出展社登録サイトより
- 応募締切: 2027年2月12日(金)
- 注意事項:
  - スタンプラリーの参加にはSCAIの使用が必要となります
  - 参加企業が全出展社の10%以下の場合、企画を中止することもあります

ITEM-WEB 2027



- ITEM-WEB 2027の狙い：来場者は、パシフィコ横浜会場へお越しの前に各出展社のブースや出品物情報を確認し、当日の見学先を吟味することで、効率的な見学が可能となり、出展社との新たな出会いの機会が拡大します。

eブースマップ



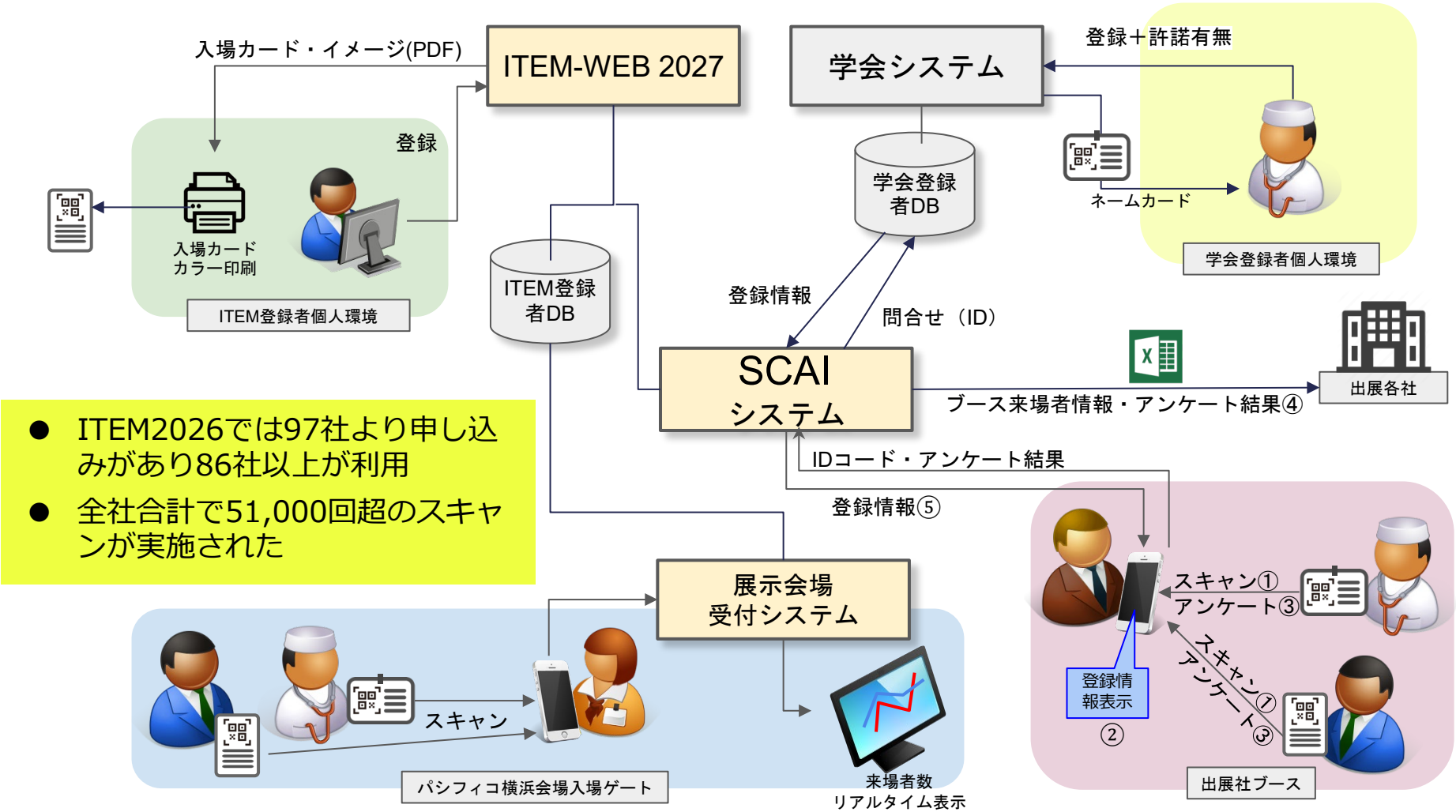
- 来場者向け出展社ブース検索システム
  - 会場内に設置した専用PCから利用
  - 出展社、出展品目をマウス操作のみで検索
  - QRコードで検索結果をスマホへ転送可能

- ITEM2027では以下の機能追加で利便性向上を予定
  - マップ上のブースからオンラインサイトへ誘導
  - スマートフォン表示の最適化



ブース来場者情報提供サービス SCAI

Scan Code & Acquire the Information = SCAI



- ITEM2026では97社より申し込みがあり86社以上が利用
- 全社合計で51,000回超のスキャンが実施された

- ブースに来場されたお客様のQRコードをスキャン①することにより、学会又はITEMの登録情報（一部）をスキャン端末に表示②
- スキャン対象のお客様にアンケートを実施可能③（オプション）
- スキャン及びアンケート結果は、一括してダウンロード可能④
- API連携によりブース来場者登録情報をリアルタイムで取得可能（出展社側の対応要）⑤
- 希望される全出展社が無料で利用可能、端末（iPhone）は出展社で用意、端末台数の制限なし

See you at ITEM 2027 site!

